

2-7.2_2

2) 見学旅行

1 物質生命化学科

社会での第一線の研究開発や製造の現場に関する知識を獲得する、就職活動(学部卒、大学院卒の両方)に必要な知識と情報を獲得する、社会人の皆さんの、仕事への取り組み姿勢を学ぶ、社会人として求められている自主的・実践的な態度を身に付ける、大学での教育研究活動において目的意識を高める、という目的で、学部3年生による工場見学を平成26年10月2-3日に実施した。

当学科の工場見学ではこれまでに北九州地区、南九州地区を交互に訪問している。今年度は南九州地区を訪問した。今年度は多くの訪問先企業様の都合により人数制限があったため、参加者の希望に応じて物質コースと生命コースの2つにわけて見学を実施した。見学後は全員がそろって鹿児島県霧島市の京セラホテルに宿泊し、当日の情報交換や意見交換などを行うことによって学生間の親交も深められた。

見学は3年生担任の杉本准教授とキティン助教が中心となって企画した。引率は國武教授(H27年度就職担当)、坂田准教授、松浦助教と3年担任2名の計5名で担当した。

訪問先では企業ご担当者様から会社概要に関する説明と施設見学を実施していただき、参加学生からの質疑にもご対応いただいた。見学先では活発な質疑や企業の皆様との交流が行われた。見学は極めて熱心に行われ、企業各社からの評価も高かった。今回の経験を今後の学生生活での研鑽や就職活動に十分生かしていただくことを期待したい。

日時:平成25年10月2日(木)~10月3日(金) 1泊2日

対象学年及び参加学生数:学部3年次生 84名

引率教職員数: 5名

日程及び見学先:

(10/2物質コース:A班)

◎ 株式会社 旭製作所 (ご担当:福本周太様)

〒864-0025 熊本県荒尾市高浜1978

☎ 0968-68-2121

◎ 三井化学株式会社 大牟田工場 (ご担当:栗原咲子様)

〒836-8610 福岡県大牟田市浅牟田町30

☎ 0944-51-8113

◎ 同仁化学研究所 (ご担当:坂田陽様)

〒861-2202 熊本県上益城郡益城町田原2025-5

☎ 096-286-1515

(10/2生命コース:B班)

◎ 一般財団法人 化学及血清療法研究所 (ご担当:河野(かわの)浩様)

〒860-8568 熊本市北区大窪1-6-1

☎ 096-344-2088

◎ 熊本ワイン株式会社 (ご担当:玉利様)

〒861-5533 熊本県熊本市北区和泉町168-17

☎ 096-275-2277

◎ リバテープ製薬株式会社 (ご担当:石山弘二様)

〒861-1344 熊本県菊池市七城町蘇崎1039-5

☎ 096-272-0681

◎ 同仁化学研究所 (ご担当:坂田陽様)

〒861-2202 熊本県上益城郡益城町田原2025-5

☎ 096-286-1515

(10/3物質コース:C班)

- ◎ 京セラ株式会社 鹿児島国分工場 (ご担当:近藤照夫様・米丸様・二宮寿一様)
〒899-4396 鹿児島県霧島市国分山下町1-1 ☎ 0995-46-1100
- ◎ 鹿児島県工業技術センター (ご担当:藤田純一様)
〒899-5105 鹿児島県霧島市隼人町小田1445-1 ☎ 0995-43-5111
- ◎ 興人フィルム&ケミカルズ株式会社 (ご担当:市村様)
〒866-8686 熊本県八代市興国町1-1 ☎ 0965-33-9752

(10/3生命コース:D班)

- ◎ 株式会社新日本科学 (ご担当:黒木あんり様・長屋秀幸様)
〒891-1305 鹿児島県鹿児島市 宮之浦町2438 ☎ 099-294-2600
- ◎ サントリー株式会社 九州熊本工場 (ご担当:安柳様)
〒861-3104 熊本県上益城郡嘉島町北甘木大字八幡水478 ☎ 096-237-3869

2 マテリアル工学科

マテリアル工学科では毎年、学部3年生を対象として、学生個人がこれまでに修得した専門教育をさらに意義深いものにするために、材料に関連する企業工場見学を実施している。本年度は関西圏内で生産活動を行うメーカー4社に事前に見学を依頼し、2泊3日の日程で新幹線を使って訪問した。それぞれの見学先では、現場の職員や卒業生の方々より懇切丁寧な説明を受け、また参加した学生からは積極的な質問があり、大変有意義な見学旅行が実施できた。

日程: 9月8日(月)~10日(水) 2泊3日

対象学年及び参加学生数: 学部3年生 47名

引率教職員: 3名(河村能人、山崎倫昭、志田賢二)

日程及び見学先:

- 9月8日 山陽特殊製鋼株式会社 (兵庫県姫路市)
- 9月9日 新日鉄住金株式会社製鋼所 (大阪府大阪市)
昭和電工株式会社堺事業所 (大阪府堺市)
- 9月10日 川崎重工業株式会社明石工場 (兵庫県明石市)

3 機械システム工学科

学部3年次を対象に、国内2つのコースに分かれて機械工学関係の企業の見学を行った。国内の企業を見学するため、関東地域と九州地区を選び、関東地区では5社、九州地区では7社を訪問した。それぞれの企業によって職業の特長や職場環境が異なり、学生が進路を考える上では非常に参考になったと考えられる。またこれまで授業で習ったことが活かされる場を見て、さらなる勉学に対する啓発が得られた。

<国内コース:関東地区>

見学日程:2014年9月16日(火)~9月18日(木) 2泊3日

見学地域: 関東(神奈川)

見学企業: いすゞ自動車・藤沢工場、昭和電工・川崎事業所、
JFE スチール・東日本製鉄所、三菱日立パワーシステムズ・横浜工場、
東洋電機製造・横浜製作所

見学引率: 教員 2 名

見学学生: 12 名

< 国内コース: 九州地区 >

見学日程: 2014 年 9 月 10 日(水)～9 月 12 日(金) 2 泊 3 日

見学地域: 九州(福岡)

見学企業: 三井化学(株)大牟田工場, (株)リタケカンパニーリミテッド久留米工場,
九州旅客鉄道(株)小倉工場, TOTO(株)小倉第一工場, 新日鐵住金(株)八幡製鉄所,
安川電機(株)ロボット工場(黒崎), ダイハツ九州(株)久留米工場

見学引率: 教員 1 名

見学学生: 19 名

4 社会環境工学科

平成26年9月24日、二年次学生を対象とした現場見学を実施した。本年度は、熊本県企業局のご協力を得て荒瀬ダムの撤去工事を見学した後、国土交通省九州地方整備局川内川河川事務所及び鶴田ダム管理所のご協力により、川内川曾木の滝分水路、推込分水路・虎居地区堤防、及び鶴田ダム再開発事業の見学を行った。

荒瀬ダムは、平成 24 年度より撤去工事が開始され、ダム撤去による環境への影響について詳細にモニタリングを行いながら工事が進められ、平成 29 年度末に完成予定である。現地では、熊本県企業局ダム撤去室長より工事の概要をご説明頂き、ダム堤体から撤去現場を見学させて頂いた。荒瀬ダムは、大ダム撤去の国内初の事例であり、工事においても想定できないことが生じる等、現場で生じている課題や対策等のお話を伺うことができ、土木現場を身近に感じることができる貴重な機会になった。また、年数を経て役割を終えた構造物の撤去という今後対処すべき課題について学ぶことができた。

次の訪問地である曾木の滝分水路及び推込分水路は、平成 18 年 7 月洪水において大きな被害を受けた川内川上流域の洪水被害を低減させるため、「川内川激甚災害対策特別緊急事業」(激特事業)により整備された分水路である。曾木の滝分水路は、当学科の小林教授及び星野准教授が計画に参画した事例であり、平成 24 年にグッドデザイン・サステイナブルデザイン賞を受賞している。また、2 つの分水路及び虎居地区堤防は平成 25 年に土木学会デザイン賞(優秀賞)を受賞している。学生は、大学教員が関与した質の高い整備を実際に見ることができ、土木構造物のあり方について理解を深めるとともに、自分自身が今後どのような社会基盤整備を行うべきかを考える好機になったものと思われる。

鶴田ダムでは、上記激特事業とあわせて鶴田ダムの洪水調節容量の増量を図り、川内川流域の洪水被害を軽減するため、平成 19 年度より再開発事業が実施されている。現地では当学科の卒業生である国土交通省職員からダム及び事業に関する詳しい説明を受け、管理棟及びダム堤体内部を見学した。ダム堤体内部にはじめて入る学生も多く、大変貴重な体験をさせて頂いた。

学生にとって本研修は、社会基盤整備のあるべき姿、管理のあり方を深く考え、土木構造物、土木技

術者を身近に感じることができ、今後の学習意欲を向上させるきっかけになると思われる。ここに記して、ご協力いただきました各機関の方々に深く感謝します。

5 建築学科

1 年生の合宿研修の一貫として、熊本県小国町・山鹿市を中心に、優れた建築を講師の解説とともに見学した。

日時:平成 25 年 6 月 2 日(月)～6 月 3 日(火)

見学先:小国ドーム、ゆうステーション、木魂館 他(小国町)

参加学生数:60 名

参加教員数:10 名

6 情報電気電子工学科

学部 3 年次と大学院博士前期1年次を対象に、福岡地区の情報・電気・電子関連企業の見学旅行を 2 日間にわたり実施した。全ての見学先で、OB・OGや人事担当者との質疑応答の時間を長く設定してもらったため、参加学生は会社や仕事のことから生活や就職活動のことまで、さまざまなことを質問することができた。学生各自が将来の自分の進路を真剣に考え、在学中に身につけておくべきことを再確認するためのよい機会となり、非常に有意義な見学であった。

日時:2015 年 3 月 4 日(水)～5 日(木)

参加学生数:50 名(学部生47名、大学院生3名)、参加教職員数:3 名 計 53 名

見学先・内容:

[3月4日(水)]

- ① TOTO株式会社 (北九州市)
 - ・ビデオ上映と会社説明を受けた後、会社内を見学した。
 - ・熊大工学部情報電気工学科の卒業生、人事担当者との懇談を行った。
- ② 株式会社安川電機 (北九州市)
 - ・ビデオ上映と会社説明を受けた後、工場内を見学した。
 - ・熊本大学卒業生の先輩との質疑応答や意見交換を行った。
- ③ 富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社 (福岡市)
 - ・ビデオ上映と会社説明を受けた後、熊本大学卒業生の先輩との質疑応答や意見交換を行った。

[3月5日(木)]

- ④ 三菱電機株式会社 パワーデバイス製作所 (福岡市)
 - ・ビデオ上映と会社説明を受けた後、工場内を見学した。
 - ・熊本大学卒業生の先輩、人事担当者との質疑応答や意見交換を行った。
- ⑤ パナソニック株式会社 AVCネットワークス社 (福岡市)
 - ・ビデオ上映と会社説明を受けた後、熊本大学卒業生の先輩との質疑応答や意見交換を行った。

- ⑥ 九州電力株式会社 電力輸送本部 中央給電指令所（福岡市）
- ビデオ紹介後、中給指令室で実際の電力輸送制御の様子を見学した。
 - 熊本大学卒業生の先輩との質疑応答や意見交換を行った。

7 数理工学科

該当なし